

海軍公報 號外

昭和五年十月二十八日(火)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第三五一四號

海軍購買名簿中左ノ通改正ス

昭和五年十月二十八日

海 軍 大 臣

二 金屬材料類 第二〇項中

日本鑄造株式會社
(一個ノ重量四噸未満) 横濱市鶴見區末廣町二丁目二

横濱市鶴見區末廣町二丁目二

ヲ加フ

二 金屬材料類 第二三項中 「日本特殊鋼合資會社」
(航空機用ヲ除ク) ヲ「日本特殊鋼合資會社」ニ改ム

二 金屬材料類 第二三項ノ二ヲ削ル

二 金屬材料類 第二七項ノ二中「三宅誠意」ノ行ヲ削リ左ノ通加フ

株式會社東京輕合金製作所
東京府北豐島郡西巢鴨町大字巢鴨二四三

東京府北豐島郡西巢鴨町大字巢鴨二四三

海軍公報 號外

二 金屬材料類 第二八項中

株式會社神戶製鋼所 神戸市脇浜町一丁目三一

門司伸鋼工場

門司市小森江町

ヲ加フ

三 機械器具類 第八項中

松 木 字 吉 福岡市住吉南新町五八九

松本鋳製造所

福岡市新瓦町松本通二〇

ヲ加フ

三 機械器具類 第一一項ノ品名ヲ

精密螺子、螺釘、母螺螺釘及調整螺

徑一五耗以上徑四〇耗未滿

(航空機、水雷、砲身、砲架及特種兵器用ニシテ特ニ精度強度ヲ要スルモノ)

ニ改ム

三 機械器具類 第一一項ノ二品名ヲ

精密螺子、螺釘、母螺螺釘及調整螺

徑一五耗未滿

(航空機、水雷、砲身、砲架及特種兵器用ニシテ特ニ精度強度ヲ要スルモノ) ニ改ム	
三 機械器具類 第一項ノ三、同第一項ノ四中 平戸 健次郎 東京市本所區龜澤町四丁目四 平戸螺子工場 東京市本所區龜澤町四丁目四 フ加フ	三 機械器具類 第一項ノ八ヲ削ル 三 機械器具類 第一二項ノ品名ヲ 三 機械器具類 第一六項中 「航空機々體用金屬部分品 (普通名簿三類第一二項及同第一) (一項ノ二掲記ノモノヲ除ク)」 ニ改ム
株式會社津上製作所 九 東京府荏原郡六郷町八幡塚六七 松本 源三郎 八 神奈川縣鎌倉郡川口村片瀬一四 株式會社津上製作所 九 東京府荏原郡六郷町八幡塚六七 東京螺子製作所 八 神奈川縣鎌倉郡川口村片瀬一四 フ加フ	三 機械器具類 第一六項ノ二中 株式會社津上製作所 九 東京府荏原郡六郷町八幡塚六七 株式會社園池製作所 八 東京府荏原郡大崎町大字居木橋 株式會社園池製作所 八 東京府荏原郡大崎町大字居木橋

<p>ヲ加フ</p> <p>三 機械器具類 第一七項中</p>	<p>住友別子鑛山株式會社</p> <p>愛媛縣新居郡新居濱町乙一番地</p> <p>新井濱製作所</p> <p>愛媛縣新居郡新居濱町總聞</p>
<p>ヲ加フ</p> <p>三 機械器具類 第一九項中 「白楊社」ノ行ヲ削ル</p> <p>三 機械器具類 第二二項中</p>	<p>町 田 哲 二 郎</p> <p>東京府荏原郡大井町北濱川九六七</p> <p>日本空氣機械工業所</p> <p>東京府荏原郡大井町北濱川九六七</p>
<p>ヲ加フ</p> <p>三 機械器具類 第二二項ノ次ニ</p>	<p>ニユトマチック ドリル</p> <p>町 田 哲 二 郎</p> <p>東京府荏原郡大井町北濱川九六七</p> <p>日本空氣機械工業所</p> <p>東京府荏原郡大井町北濱川九六七</p>
<p>ヲ加フ</p> <p>三 機械器具類 第二五項ヲ</p>	<p>三 機械器具類 第二五項ヲ</p>

1234

<p>二五 内火艇用海軍 型石油機關</p>	<p>東京瓦斯電氣工業株式 會社 株式會社池貝鐵工所 三菱航空機株式會社 (六〇、八〇馬力ノミ)</p>	<p>東京府荏原郡入新井町不入 斗一〇〇 東京府荏原郡三田四國町二 東京府麴町區丸ノ内二丁目 四</p>	<p>大森工場 東京府荏原郡入新井 町不入斗一〇〇 本芝分工場 東京府芝區本芝四丁 目一五 東京製作所 東京府芝區日之出町 七丁目四</p>
<p>ニ改ム 四 電氣機械器具材料類 第九項ノ次ニ</p>	<p>一〇 起動磁石發電機 <small>(但シ當分ノ開外國 品ヲ併用スルコト ヲ得)</small></p>	<p>澤藤忠藏 東京府北豐島郡高田町字高 田八三一</p>	<p>澤藤電氣 工業所 東京府北豐島郡高田 町字高田八三一</p>
<p>ヲ加フ 四 電氣機械器具類 第一九項、同第二〇項及同第二二項中「桑畑芳藏」ヲ「桑畑彌十郎」ニ改ム 四 電氣機械器具類 第二九項中</p>	<p>株式會社住友電線製造所</p>	<p>大阪市此花區恩貴島南之町六〇</p>	<p>大阪市此花區恩貴島南之町六〇</p>
<p>ヲ加フ 五 計器通信器類 第七項ノ二中「古河電氣工業株式會社」ノ行ヲ削ル 五 計器通信器類 第七項ノ二中</p>			

京都電機株式會社	京都市下京區七條御所ノ内西町四三	木工場	京都府紀伊郡吉蔭院村字猪馬場
ヲ加フ			
六 鎖鑰「ロープ」類 第一項ノ二中「合名會社村上鐵工所」ヲ			「合名會社村上鐵工所」ニ改ム (五五類未滿)
八 煉瓦、セメント、土砂類 第五項中			
加藤耐火煉瓦株式會社	○兵庫縣飾磨郡飾磨町細江一二二		○兵庫縣飾磨郡飾磨町細江一二二
ヲ加フ			
一〇 硝子類 第一項中			
横田 拾吉	大阪市北區南同心町一丁目五	石木號硝子製造所	大阪市北區南同心町一丁目五
東京電氣株式會社	川崎市堀川町七二	川崎工場	川崎市堀川町七二
ヲ加フ			
一二 油脂蠟類 第一八項「播磨幸七」ヲ「株式會社播磨本店」ニ改ム			
一三 塗料及原料類 第三項ノ二中「神谷吉郎」ノ行ヲ削リ左ノ通加フ			
合資會社神谷鎬止塗料製造所	三 京都市上京區出雲路内河原町四		七 京都府加佐郡新舞鶴町字濱一五

<p>一三 塗料及原料類 第三項ノ四ノ次ニ</p>	<p>三ノ五 防錆「スポイト」 塗料 鉛粉塗料株式會社 京都市上京區新町通今出川 上ル東入近衛殿表町一五九</p>	<p>京都市上京區新町通 今出川上ル東入近衛 殿表町一五九ノ一</p>
<p>一四 藥品類 第二項、同第二項ノ二中「田原繁次郎」ノ行ヲ削ル</p>	<p>一六 糸、紐、布、氈類 第三項中</p>	<p>大阪市東淀川區長柄中通四丁目 七九</p>
<p>ヲ加フ</p>	<p>一六 糸、紐、布、氈類 第七項品名ヲ</p>	<p>暖簾用織物「毛縁、絞紐共」 (艦營需品ニ限ル)</p>
<p>ニ改ム</p>	<p>一六 糸、紐、布、氈類 第一〇項ノ次ニ</p>	<p>球 (株式用) 皮 藤介工業株式會社 東京府荏原郡大崎町上大崎 一三二</p>
<p>一〇二</p>	<p>球 (株式用)</p>	<p>皮 藤介工業株式會社 東京府荏原郡大崎町上大崎 一三二</p>

ヲ加フ

一七 雜品類 第八項中

日本カーボン株式會社

横濱市神奈川區神奈川町字浦島
五八九

東京工場

東京府北豐島郡日暮里町字谷中
本三四五

ヲ加フ

一七 雜品類 第一五項ノ次ニ

一六 フキルム

合資會社小西六本店

東京市日本橋區本町二丁目
一三

六櫻社

東京府豊多摩郡淀橋
町角筈三二一

ヲ加フ

○ 通 牒

經物第八二三號

昭和五年十月二十八日

關係各廳長殿

購買名簿ニ關スル件照會

海軍省經理局長

今般官房第三五二四號ヲ以テ海軍購買名簿中(一)第二類第二三項中ノ日本特殊鋼合資會社ノ腹書竝ニ同類第二三項ノ二及(二)第三類第一一項ノ八ヲ削除和成候處爾今左記ニ依リ取扱フベキ義ニ有之候

記

- (一) 第二類第二三項ノ二ヲ適用セシ航空機用鋼製發條ハ同類第二三項ヲ適用ノコト
- (二) 第三類第一一項ノ八ヲ適用セシ螺釘及母螺、眼螺杆、調整螺ハ第三類第一一項及同第一一項ノ二、シヤツクル、ピン」ハ第三類第一二項ヲ適用ノコト

海軍公報

第千三百三十號

○ 雜 款

豫備役海軍機關中佐從五位勳四等桑名清治本月二十七日神奈川縣逗子町三四七自宅ニ於テ死去セリ

幸
ナリ

昭和五年十月二十九日(水)
海軍大臣官房

海軍公報 第千三百三十號 昭和五年十月二十九日

一〇九七

1240

○艦船所在

指印ハホホ
定ア要セズ

○十月二十九日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、阿武隈、霧島

【沖風】

矢風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、如月、卯月、彌生、陸月

【伊二、伊一】

富士、尻矢、膠州、大和、青島、神威

【高雄】

【長浦】

阿蘇

杉、榊、松、柏

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一

【品川】

天霧

【浦賀】

狹霧

【大湊】

大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、淀、勝利

夕顔

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一

呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、伊五二、伊五一

劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、室戸

【大阪】

(愛宕)

足柄、羽黒、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨、對馬、名取、神通、夕張、五十鈴

深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波、櫻、柳、桃、檜

伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇

鳴戸

陸奥、加賀

【神戸】

太刀風、羽風、帆風、秋風、夕月、菊月、三月月、望月、夕風、追風、疾風、朝風、鶴見

【小豆島】

自鷹

呂五三、呂五一

【高松】

那珂

早蕨、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛、菱、葦、萱

呂五八、呂五九、呂五七、呂六六、呂六五、呂六七

【舞鶴】

吾妻

【佐世保】

夕霧

若宮、利根、木曾、駒橋、山良、長良

川内

長月、
呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八、
呂三二、呂三三、呂三〇、呂二九、
敷島、知床、佐多、野島、早鞆

馬公

檳榔、梅、栗、榆

旅順

球磨

天津

安宅、比良、保津

上海

浦風

燕湖

勢多

九江

嵯峨

漢口

平戸

岳州

堅田

長沙

羽田

沙市

熱海

宜昌

二見

重慶

宇治

廣東

字治

航海中

隠戸 (十三日吳發)「ロスアンゼルス」へ
洲埼 (十八日「タラカン」發)「徳山」へ

北上 (二十七日神戸發)「横須賀」へ

赤城、古鷹、多摩、嚴島、長門、春日、口榛名、
山城、
野風、神風、波風、沼風、
呂五五、
伊四、伊三、
伊二、伊一、
掃二 (二十八日神戸發)「横須賀」へ

韓崎、大井、天龍、伊勢、
磯風、濱風、時津風、天津風、
伊六一、伊六二、伊六四、間宮 (二十八日神戸發)

常磐、龍田、
呂六二、呂六〇、龍登呂 (二十八日神戸發)「佐世保」へ

滿州 (二十八日作業地發)「横須賀」へ

榕、楨 (二十八日營口發)「旅順」へ

遼、蓬、蓼 (二十八日神戸發)「舞鶴」へ

呂三一 (二十八日舞鶴發)「西郷」へ

襟裳 (二十八日大阪發)「吳」へ

八雲、出雲 (二十九日安下庄發)「徳山」へ

日向 (二十九日神戸發)「須崎」へ

伏見 (二十九日漢口發)「沙市」へ

掃一〇、掃九、掃七、掃八 (二十九日小豆島發)「多度津」へ

(部内限二頁、同號外二頁)

海軍公報

第千三百三十一號

昭和五年十月三十日(木)
海軍大臣官房

○令達

官房第三五四四號

昭和五年度歳出科目中左ノ通追加ス

昭和五年十月三十日

歳出經常部 海軍大臣

款	項	目	解	疏	會計科目 電信略號
(軍事費)(俸給)					
	年功加俸及 特別加給				八一

○辭令

海軍艦政本部造船監督助手

海軍技手 中村喜忠

海軍技術研究所附ヲ命ス(附註海軍省)

○雜款

○特務艦青島行動豫定變更(十月二十日)

地名 着

横須賀 十一月十三日

吳世保 十一月十五日

佐世順 十一月十八日

青島 十一月二十一日

佐世保 十一月二十五日

吳世保 十一月二十七日

横須賀 十一月三十日

十一月十日發

十一月十三日發

十一月十五日發

十一月十八日發

十一月二十一日發

十一月二十五日發

十一月二十七日發

十一月三十日發

○郵便物發送先變更(十月二十日)

特務艦青島宛

十一月九日迄ニ到達見込ノモノハ

同 十二月二日迄ニ

同 十二月十四日迄ニ

同 十二月二十一日迄ニ

同 十二月二十五日迄ニ

横須賀

吳世保

佐世保

青島

佐世保

海軍公報 第千三百三十一號 昭和五年十月三十日

同二十七百迄ニ至リ
其ノ後ハ 吳 横 須 賀

○思想研究資料發送
第四十八號 我が國の勞働問題

(吉田社會局長官講演)

第四十九號 歐米に於ける社會思想の變遷

(小泉信三氏講演)

右本月二十七日發送済

(第三回豫約ハ本號ニテ完了)

(海軍省教育局)

退役海軍中佐從五位勳四等土屋林次郎本月二十八日東京市本郷區眞砂町一五自宅(天野邸内)ニ於テ卒去セリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月三十日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、阿武隈、満州、北上、赤城、古鷹、多摩、嚴島、長門、春日、臼榛名、山城、鳳翔

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、如月、卯月、彌生、睦月、朝霧、春風、旗風、松風、朝風

伊二、伊一

富士、尻矢、膠州、大和、青島、神威

【長浦】

(高雄)

阿蘇

杉、榎、松、柏、太刀風、羽風、帆風、秋風、野風、神風、波風、沼風

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二一、呂五六、呂五四、呂五五、伊二四、伊二三、伊二一、伊二三、伊四、伊三

掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【品川】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【大湊】

大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、淀、勝力、韓崎、大井、天龍、伊勢

夕顔、江風、谷風、菊、葵、磯風、濱風、時津風、天津風

呂一、呂五二、呂二七、呂二六、呂二四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、伊五二、伊五一、呂二五、呂二八、伊六一、伊六二、伊六四

劍埼、石廊、高崎、攝津、朝日、室戸、襟裳、間宮

(愛宕)

【大阪】

足柄、羽黒、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、長鯨、名取、神通、夕張、五十鈴、櫻、柳、桃、檜、夕月、菊月、三日月、望月

伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇

【神戸】

陸奥

夕風、追風、疾風、朝風

【高松】

那珂

早蕨、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛

海軍公報 第千三百三十一號 昭和五年十月三十日

一一〇三

【多度津】呂五八、呂五九、呂五七

呂掃一〇、掃九、掃七、掃八

鶴見

【徳山】八雲、出雲

【須崎】日向

【日出】呂六六、呂六五、呂六七

【舞鶴】吾妻

(夕霧)

【西郷】呂三一

【佐世保】若宮、利根、木曾、駒橋、常磐、龍田、

加賀、由良、長良、川内、迅鯨

樺、櫻、橘、桐、文月、皐月、水無月、

長月、樅、梨、竹、榎

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八

呂三四、呂三三、呂三〇、呂二九、

呂三二、呂六四、呂六三、呂六一、

呂六二、呂六〇

敷島、知床、佐多、野島、早鞆、能登呂

【馬公】柿、梅、栗、榆

【旅順】樺、椿、楨

【芝罘】球磨

【上海】安宅、比良、保津

【燕湖】勢多

【九江】嵯峨

【漢口】平戸

【岳州】堅田

【長沙】隅田

【沙市】鳥羽

【宜昌】熱海

【重慶】二見

【廣東】宇治

【航海中】

隠戸 (十三日吳發「ロスマンセルス」)

洲崎 (十八日「タラカン」發「徳山」)

【逆、蓬、蓼】(二十八日神戸發「舞鶴」)

伏見 (二十九日漢口發「沙市」)

對馬 (二十九日大阪發「佐世保」)

白鷹 (二十九日小豆島發「吳」)

霧島 (二十九日横須賀發「佐世保」)

桑 (二十九日天津發「芝罘」)

【兎怒】吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、

東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波 (三十日

大阪發「吳」)

【菱、葦、董】(三十日高松發「佐世保」)

鳴戸 (三十日大阪發「横須賀」)

(部内限一頁)

新刊 取次 緊告

淺野常瑞・渡邊盛衛 共著

▽菊列三百餘頁、口繪寫眞版八葉入
▽上質印刷、クローニス装、金文字西入

上村將軍言行録

▽東郷元帥、齋藤大將兩將軍題字、佐藤鐵太郎中將序

○部内特價金壹圓拾五錢 (定價金壹圓參拾錢)

今や上村將軍の言行録成れり。天下の人をして將軍の風貌に接するの思あらしめ之を後昆に傳へて士道の興隆に資するもの、實に此書の力なるを思へば感慨殊に深きを覺ゆべし。
帝國海軍の一異彩たりし將軍の剛健にして高潔なる人と爲りに接するに共に尊き座右銘として備へられん事を敢えて大方に薦むものなり。

内容概観

性格と風貌……幼年時代……青年時代……壯年
將校時代……日清戰爭時代……英國滞在中のこと
……常備艦隊司令官時代……日露戰役時代……横須賀鎮守府司令長官時代……第一艦隊司令長官時代……軍事參議官及後備時代……訓話……上村將軍夜話……將軍と日蓮宗……雜著……將軍の詩歌……上村大將略年譜……附録……追憶詩歌……
▽口繪寫眞……將軍肖像……將軍筆蹟五種

▽部内限特價△

東京・平凡社發行

本書は目下定價販賣中のものにして、特價販賣は書肆協定上困難なるを、特に部内に限り減價にて取次ぐ次第につき右御諒知ありたし。

申込様式

圖書名	部	数	勤務所	官氏	名
上村將軍言行録					

○特價前金申込のこと、依つて前金に足りぬ場合は發送せず。

昭和五年十月

東京市芝公園

東京水交社

東京水交社學務係

振替口座東京二二七四番

新刊取次緊告

子爵 上原元帥閣下序 阿多俊介著 東京六合館發行

孫子の新研究

▲四六鉛洋装 三百七十頁
▲上等紙印刷・天金美本装
▲定價 金壹圓八拾錢
▲部内特價壹圓六拾錢

孫子の書は世界的奇書の一つである、其記載する勝敗の道の要訣や、書中の隨處に出て來る金玉の名句等は時代を超越して不朽不滅の生命を有し、(苟くも成敗の道に付きては)全く千古不易の真理を傳へつゝあり、本書は著者が其該博なる智識と不屈の精神とを以て此一書に十年の心血を凝ぎ、悉く從來の註釋を破りて徹底的に孫子の真髓を究め、且つ平易流暢なる口語體を以て此の古書を一讀理義明白興味津津々たらしめたるもの、(固より)専門家の必備、必讀の書たるは勿論、苟くも世に立ち、事を成さむとする者の必ず座右に備へて豫め人事の成敗の由來する所を知るの最高指針と爲すべきものである、秋燈讀書の好時節敢て速に一本を裝む。

◆部内限特價金壹圓六拾錢◆

本書は目下定價販賣中のものにして、特價販賣は困難なるを特に著者自費を以て減價取次ぐ次第につき右御諒知あり度し。

申込様式

圖書名	部數	勤務所	官氏名
孫子の新研究			

○特價前金申込のこと。依つて前金申込にあらざる場合は發送せず。

東京市芝公園

東京水交社

東京水交社學務係

昭和五年十月

振替口座東京二二七四番

海軍公報

第千三百三十二號

海軍大臣官房

昭和五年十月三十一日(金)

○辭令

東京帝國大學助教授 星合 正治
海軍大學校ニ於ケル電氣工學教授囑託ヲ解ク(計七名
海軍省)

○雜款

○總代
天皇陛下來十一月一日官幣大社明治神宮鎮座十年祭執
行ニ付行幸アラセラルレ候節海軍大將並ニ勅、奏任官總
代トシテ該神宮社務所ニ先着スベキ旨左記諸官ニ訓令
セラレタリ

海軍大將總代 海軍大將 加藤 寛治
勅任官總代 海軍少將 及川 古志郎
奏任官總代 海軍大佐 豊田 貞次郎

○旗艦變更
第一航空戰隊司令官ハ本月二十七日旗艦ヲ加賀ヨリ鳳
翔ニ變更セリ

海軍公報 第千三百三十二號 昭和五年十月三十一日

○司令驅逐艦變更
第十三驅逐隊司令ハ本月二十日司令驅逐艦ヲ一時早蕨
ヨリ吳竹ニ變更、同二十一日復歸セリ

○通信

局名	位置
一、局	
嚴原無線電信局	長崎縣下縣郡嚴原町
富江無線電信局	長崎縣南松浦郡富江町
二、送信設備	五〇〇ワツト真空管式送信機 壹臺
三、使用周波數	嚴原無線電信局
可聽持續電波	三三三「キロサイクル」
同	(九〇〇「メートル」)
同	五〇〇「キロサイクル」
同	(六〇〇「メートル」)
持續電波	二〇〇「キロサイクル」
同	(一五〇〇「メートル」)
同	二三五「キロサイクル」
同	(一二七七「メートル」)
同	三三三「キロサイクル」
同	(九〇〇「メートル」)

富江無線電信局

一一〇五

可聴持續電波 三三三「キロサイクル」

(九〇〇「メートル」)

同 五〇〇「キロサイクル」

(六〇〇「メートル」)

持續電波 二〇〇「キロサイクル」

(一五〇〇「メートル」)

同 二二五「キロサイクル」

(一三三三「メートル」)

同 三三三「キロサイクル」

(九〇〇「メートル」)

四、呼出符號 嚴原無線電信局 J X I

富江無線電信局 J X Y

五、業務範圍 嚴原無線電信局ハ福岡無線電信局及蔚

山無線電信局トノ間ニ、富江無線電信

局ハ福岡無線電信局トノ間ニ無線連絡

ニ依リ航空機ノ航行安全ニ關スル局報

ニ限リ取扱フ

六、設置年月日

嚴原無線電信局 昭和五年九月二十一日

富江無線電信局 昭和五年九月二十一日

○艦船所在

指定ノ艦セズ

○十月三十一日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、阿武隈

満州、北上、赤城、古鷹、多摩、嚴島

長門、春日、口榛名、山城、鳳翔

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風

灘風、夕風、楠、梅、春風、旗風

松風、朝風、桂、楓、如月、卯月、彌生

睦月、朝霧

伊二、伊一

富士、尻矢、膠州、神威、大和、青島

(高雄)

【長浦】阿蘇

杉、榎、松、柏、太刀風、羽風、帆風

秋風、野風、神風、波風、沼風

呂一、呂二、呂三、呂五、呂六

呂四、呂五、呂二、呂三、呂二〇

呂二一、伊四、伊三、伊二四、伊二二

伊二一、伊二三

掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

【品川】(天霧)

【浦賀】(狹霧)

【大湊】大泊

【吳】扶桑、淺間、比叡、淀、矢矧、勝力、韓崎、

白鷹、大井、天龍、伊勢、那智、妙高、

夕顔、江風、谷風、菊、葵、磯風、

濱風、時津風、天津風、深雪、吹雪、

浦波、敷波、磯波、綾波、

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、

呂一七、呂一八、呂二五、呂二八、

呂五八、呂五九、呂五七、伊五二、

伊五一、伊六一、伊六二、伊六四、

劍崎、石廊、高崎、攝津、朝日、室戸、

襟裳、間宮

(愛宕)

【大阪】足柄、羽黒、名取、夕張、五十鈴

櫻、柳、桃、檜

【神戸】陸奥

【多度津】掃一〇、掃九、掃七、掃八

【徳山】八雲、出雲

洲崎

【日出】呂六六、呂六五、呂六七

【舞鶴】吾妻

【大湊】(夕霧)

【西郷】 呂三一

【境】 黎

【佐世保】

若宮、利根、木曾、駒橋、常磐、龍田、加賀、由良、長良、川内、迅鯨

長月、櫻、橘、桐、文月、皐月、水無月、

長月、縦、梨、竹、櫃

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九

呂三二、呂六四、呂六三、呂六一

呂六二、呂六〇

敷島、知床、佐多、野島、早瀬、能登呂

【旅順】 樺、楨、桑

【青島】 球磨

【上海】 安宅、比良、保津

【燕湖】 浦風

【九江】 勢多

【漢口】 嵯峨

【岳州】 本戸

【長沙】 堅田

【沙市】 羽田

【宜昌】 熱海

【重慶】 二見

【廣東】 宇治

【航海中】

隱戸 (十三日吳發—「ロスマンセルス」へ)

伏見 (二十九日漢口發—沙市へ)

對馬 (二十九日大阪發—佐世保へ)

霧島 (二十九日横須賀發—佐世保へ)

青葉、衣笠、加古、鳴戸 (三十日大阪發—横須賀へ)

日向 (三十日須崎發—吳へ)

長鯨、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇 (三十日大阪發—吳へ)

菱、華、蕙 (三十日高松發—佐世保へ)

夕風、追風、疾風、朝風 (三十日神戸發—鎮海へ)

柿、梅 (三十日馬公發—油頭へ)

栗、楡 (三十日馬公發—福州へ)

鶴見 (三十日多度津發—佐世保へ)

神通 (三十一日大阪發—高砂へ)

那珂、早蕨、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛 (三十一日高松發—吳へ)

夕月、菊月、三日月、望月 (三十一日大阪發—佐世保へ)

呂五三、呂五一 (三十一日鞆浦發—吳へ)

(部内限一頁、同附録三頁)